

検討作業班報告書（案）の構成について

令和7年6月9日
非常時における事業者間ローリング
検討作業班 事務局

検討作業班報告書(案)の構成について

I 検討の背景

- ・ 前回一部答申(R6.12.17)に記載された「検討の背景」の内容
- ・ 前回一部答申にて、端末設備の技術基準等について議論を実施し、その後策定された旨
- ・ 周知広報、運用方法等について議論を実施した旨

II 委員会の構成

III 検討経過

IV 検討結果

1. 利用者周知

- ・ 周知内容(利用条件、対応端末、利用方法、利用料金等)及び周知手段(HP掲載、チラシ、動画、防災アプリ、防災訓練・イベント、放送、SNS等)
- ・ サービス名称(JAPANローミング)、ネットワーク表示名

2. 運用条件・運用ルール

- ・ ローミング開始・終了の条件等
- ・ 運用フロー

3. 継続検討事項への対応状況

- ・ MVNOとの接続方式
- ・ 「災害・避難情報」が配信されない事象への対応
- ・ 相互接続性確認試験
- ・ データローミング設定
- ・ 電気通信事業者間の精算

4. 今後の実施予定事項

- ・ スケジュール